

4. 力強い産業と仕事づくり

光り輝く雲仙カアアップ事業【新規】

●事業目的

本市の基幹産業である農林水産業は、後継者不足や従事者の高齢化が進み、併せて他産地との競争や自由化による価格低迷、経営コストの増大など、大変厳しい経営を強いられている。そこで、地域や集落を牽引できる人材の育成に加え、経営コストの削減対策などを積極的に支援することにより、足腰の強い産地づくりを図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市内に居住する農林漁業者で組織する団体等
(耕作放棄地関連事業については、市外農業者も対象とするが、対象農地は市内農地とする。)

事業内容

- 担い手育成支援事業
 - ・新規就農支援事業
 - ・スキルアップ支援事業
 - ・女性農林水産業者支援対策事業
 - ・担い手確保対策事業
- 経営コスト削減推進事業
 - ・農業機械効率アップ推進事業
 - ・環境負荷軽減対策事業
 - ・畜産環境衛生保全事業
- 農地利活用推進事業
 - ・耕作放棄地対策事業
- 産地カアアップ支援事業
 - ・漁業者支援事業
 - ・林業振興事業

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	財産収入	一般財源	
39,503				21,292	18,211	負担金、補助及び交付金 (農業) 23,000 (畜産) 5,024 (林業) 4,779 (水産) 6,700
負担率				54%	46%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業振興部 農林水産課

4 力強い産業と仕事づくり

水産物供給基盤機能保全事業【新規】

●事業目的

整備された漁港施設の機能診断を行い、老朽化が進行する施設への対策工事を実施することで、漁港施設の適正な管理とライフサイクルコストの縮減や対策工事の平準化を目的とした機能保全計画書を作成する。

●事業概要

事業主体 雲仙市
 事業期間 平成28年度～平成29年度
 事業内容 機能保全計画作成 N=1式
 平成28年度 木津漁港、富津漁港、京泊漁港
 (補助事業名) 水産物供給基盤機能保全事業
 (負担区分) 国:50% 市:50%

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
55,100	27,500				27,600	委託料 —
負担率	50%				50%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	大正漁港、千千石漁港 木指漁港、飛子漁港

●事業担当課

産業振興部 農漁村整備課

4. 力強い産業と仕事づくり

畜産クラスター構築事業【新規】

●事業目的

畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な経営体（畜産農家、新規参入者、飼料生産受託組織）の収益性の向上、畜産環境問題への対応に必要な施設整備等の取組みを推進し、肉用牛の生産拡大を図る。

●事業概要

事業主体 畜産クラスター協議会

事業内容 繁殖牛舎 1棟 1,500㎡

総事業費 75,000千円

補助率：国50%、県13.5%、市10%以内（上限5,000千円）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 52,625
	国	県	地方債	その他	一般財源	
52,625	37,500	10,125			5,000	
負担率	71%	19%			10%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業振興部 農林水産課

4. 力強い産業と仕事づくり

農業就業者確保育成対策事業【新規】

●事業目的

農業における市外からの新規参入及び市内非農家からの新規就農といった就農意欲が高い者のうち、県の制度を活用して技術修得に取り組もうとする者に対して、就農意欲向上に向けた取組及び研修受入体制を支援する取組を実施することで、減少の一途を辿っている農家戸数の増加につなげ、地域全体の活力向上を図る。

●事業概要

- 事業主体 ①雲仙市内で新規就農を希望する者(就農希望者)
②就農希望者を受け入れ指導を行う者(受入農家)
- 事業内容 ①就農意欲向上対策事業
・就農希望者の研修期間の支援(最長2年間)
5万円/月(年間60万円)
②研修指導体制支援事業
・受入農家に対する研修指導費の支援(最長2年間)
1年目 2万円/月(年間24万円)
2年目 5万円/月(年間60万円)
③農業技術基礎研修の開催
農業にかかる基本的知識や情報を得るための研修会を10回/年開催

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,582					8,582	負担金、補助及び交付金 8,582
負担率					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業振興部 農林水産課

4 力強い産業と仕事づくり

漁業就業者確保育成対策事業【新規】

●事業目的

本市の水産業においては、高齢化や後継者不足による漁業従事者の減少に歯止めがかからない状況にあることから、市外からの参入や市内の非漁業者からのチャレンジを支援することで新規漁業者の増加につなげ、地域における活力の向上を図る。

●事業概要

事業主体 ①雲仙市内で新規に漁業就業を希望する者(就業希望者)
②就業希望者を受け入れ指導を行う者(受入漁業者)

事業内容 ①漁業技術習得支援事業
・新規漁業者研修期間の支援
ア) 研修生15万円/月(3年間)
イ) 研修終了後、市内漁業就業時にかかる設備投資に対して、補助対象事業費の1/2以内を支援
②漁業就業者確保支援事業
・研修指導費 年間最大90万円(3年間)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
11,100		3,600			7,500	負担金、補助及び交付金 11,100
負担率		32%			68%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業振興部 農林水産課

4 力強い産業と仕事づくり

商工業活性化推進事業【新規】

●事業目的

創業や新規出店を促進するとともに、商店街の賑わいを創出する事業者に対し支援を行い、また既に事業を行っている経営者に対して経営の持続化を支援することにより市内商工業振興、地域の活性化を図る。

●事業概要

事業主体 商工業者

事業内容

①創業支援事業

対象者 創業（創業5年以内）を行う者
 対象事業費 施設費、許可費用、広告宣伝費等
 補助率 1/2（限度額20万円）

②新規出店支援事業

対象者 新規出店者
 対象事業費 I) 店舗賃借料 II) 改築、改修工事等
 補助率 I) 1/2（限度額 最長1年間1ヶ月5万円）
 II) 1/2（限度額100万円）

③商工業者経営持続化支援事業

対象者 市内商工業者
 対象事業費 設備費、販路開拓費、公告宣伝費等
 補助率 1/2（限度額10万円）

④商店街等賑わい創出事業

対象者 市内一定地域の商工業団体
 対象事業費 地域商店街が実施する賑わい創出事業
 補助率 1/2（限度額10万円）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	財産収入	一般財源	
6,300				5,832	468	負担金、補助及び交付金 6,300
負担率				93%	7%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
商店街活性化推進事業	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業振興部 商工労政課

2 快適で住みよい暮らしづくり

雲仙エコプロジェクト【新規】

●事業目的

未利用温泉水や蒸気などを活用した再生可能エネルギーの拡大を図り、その発電手法の付加価値として観光業のコストの削減効果を高めるとともに、島原半島3市で取り組んでいる半島内でのエネルギーの地産地消と、地熱研究者等の交流人口の拡大と観光客の増加を目指す。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の補正予算成立により、地方創生加速化交付金に係る事業費を計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	18,000	18,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
18,000	17,950				50	報償費 600
(18,000)	(17,950)				(50)	旅費 900
						需用費 300
						委託料 -
(財源割合)	(100%)					

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

1. 事業名
雲仙エコプロジェクト：小浜地熱海岸拠点整備事業
2. 事業内容
 - ①地熱技術開発拠点整備事業
研究拠点整備、技術開発支援、創業支援、フィールド（試験井戸）の開拓、小型発電機実証事業
 - ②情報集積発信事業
技術情報データ収集、情報ツール導入、コンテンツ制作（広報・PR）
 - ③地熱交流事業
シンポジウムの開催、地熱コンベンションの開催

●事業担当課 市民生活部 環境政策課

5 新しい観光・交流による活力づくり

国内誘致事業

●事業目的

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界文化遺産登録に向けて、島原半島及び天草地域が一体となって連携し、歴史・自然・文化等の観光資源を活用した誘客に取り組む。

●事業主体 雲仙温泉観光協会、小浜温泉観光協会

●補正の理由 国の補正予算成立により、地方創生加速化交付金に係る事業費を計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
3,304	8,750	12,054

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,750	8,700				50	負担金、補助及び交付金 8,750
(12,054)	(8,700)				(3,354)	
(財源割合)	(72%)				(28%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

VISIT(ビジット) あまくさ・しまばらプロジェクト推進事業補助金	
①補助対象者	雲仙温泉観光協会、小浜温泉観光協会
②補助対象事業	・キリシタン関連素材磨き上げ事業 ・観光客案内機能強化事業 ・おもてなし促進事業 ・雲仙・小浜魅力アップ事業
③補助率	3/4
④補助金額	雲仙温泉観光協会 7,239千円 × 3/4 = 5,429千円 小浜温泉観光協会 4,428千円 × 3/4 = 3,321千円

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

5 新しい観光・交流による活力づくり

海外宣伝誘致事業

●事業目的

訪日外国人観光客が増加傾向にある中、世界遺産候補を活かした誘客や、地理的優位性を活かした中国・韓国等を中心としたアジアからの誘客を図るため、県と共同して、積極的な情報発信に取り組む。

また、外国人観光客の誘致活動及び受入環境を整備するものに対して、県と共同して支援を行う。

●事業主体 雲仙市、市内事業者等

●補正の理由 国の補正予算成立により、地方創生加速化交付金に係る事業費を計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
7,239	10,650	17,889

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,650	8,000	2,600			50	旅費 3,000 負担金、補助及び交付金 7,650
(17,889)	(8,000)	(3,280)			(6,609)	
(財源割合)	(45%)	(18%)			(37%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①海外の旅行会社・マスメディアの招聘事業	3,000千円
②インターネット等を活用した情報発信	1,000千円
③テレビ・雑誌等マスメディアを活用した情報発信	450千円
④旅行商品の造成支援	1,000千円
⑤外国人観光客の誘致活動に対する補助	1,200千円
⑥外国人観光客の受入環境整備に対する補助	4,000千円

●事業担当課 産業振興部 観光物産課

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

民間教育・保育施設給付事業

●事業目的

生涯にわたる人格形成の基礎となる幼児期の教育及び保育の提供、また、保護者の労働や疾病などにより家庭において必要な保育を受けることが困難である就学前の子どもに対し、保護者に代わって保育をする保育所等に対して費用を給付することにより、児童の心身の健全な発達を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (対象となる施設) (単位:園)

	国見	瑞穂	吾妻	愛野	千々石	小浜	南串山	計
保育所	5	4	3	3	1	4	3	23
認定こども園	2		1	1		1		5

※すこやか子育て支援事業の拡充

多子世帯の保護者の経済的負担軽減のため、これまで同時に通園している2番目の児童を無料にするるとともに小学生4年生以下の児童を3人以上扶養している場合、3人目以降の児童の保育料を無料としていたが、事業を拡充して、第1子の年齢にかかわらず第2子以降の児童が保育所等を利用する場合の保育料を全て無料化する。

・事業費 164,905千円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	分担金及び負担金(ほか)	一般財源	
2,087,998	840,589	436,813	107,200	162,846	540,550	負担金、補助及び交付金 2,087,998
負担率	40%	21%	5%	8%	26%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
民間施設型給付(保育)事業 民間施設型給付(教育)事業 家庭的保育等運営事業	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

市民福祉部 子ども支援課

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

特定不妊治療費助成事業【新規】

●事業目的

特定不妊治療（体外受精、顕微授精）を受けた夫婦の治療費の一部を助成し、経済的負担を軽減する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 **【対象者】**
 法律上の婚姻をしている夫婦で、①～⑤の要件をすべて満たす人
 ①夫婦の双方又はうち一方が、1年以上市内に住所を有し、かつ居住している人
 ②長崎県特定不妊治療費助成金の交付を受けている人で、当該治療費が県の助成上限額を超えている人
 ③前年の夫婦の所得の合計が730万円未満の人
 ④市税等の滞納がない人
 ⑤他の市町村で実施している同様な事業の助成を受けていない人

【事業内容】
 ・助成金 上限100,000円/回（採卵を伴わないものは50,000円/回）
 ・助成回数 初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合、43歳に達する日までの間に通算6回まで
 40歳以上の場合、43歳に達する日までの間に通算3回まで
 43歳以上は非該当

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
5,050				3,250	1,800	扶助費 5,050
負担率				64%	36%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

市民福祉部 子ども支援課

2 快適で住みよい暮らしづくり

浄化槽設置整備事業(設置補助金)

●事業目的

下水道等処理対象区域以外の浄化槽の設置に対して補助金を交付することにより、浄化槽設置費用にかかる個人負担額を軽減し、汚水処理人口普及率の向上及び地域の生活環境の保全を図る。

●事業概要

事業主体 浄化槽を設置する者

事業内容 ①対象区域 雲仙市全域(下水道区域、農業集落排水区域及び小規模集合排水区域を除く)
 ②事業対象 全人槽(建売住宅を除く)
 ③補助対象者 ・市内在住者(法人)においては市税に未納がない者
 ・市外在住者(法人)や転入直後で市税が課税されていない者については、住所地(法人:本社等所在地)の市区町村税に未納がない者

④補助限度額	通常処理型		高度処理型
	5人槽	498,000円	666,000円
6~7人槽	621,000円	729,000円	
8~10人槽	822,000円	864,000円	
11~20人槽	1,408,000円	1,638,000円	
21~30人槽	2,208,000円	2,790,000円	
31~50人槽	3,055,000円	3,744,000円	
51人槽以上	2,181,000円	2,548,000円	

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 71,515
	国	県	地方債	その他	一般財源	
71,515	13,549	12,700			45,266	
負担率	19%	18%			63%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
補助限度額 (国基準工事費の40%程度)	上記事業概要と同じ 補助限度額 (国基準工事費の60%程度) 市補助限度額に20%上乘せ	引き続き実施予定

●事業担当課

建設整備部 下水道課

2 快適で住みよい暮らしづくり

老朽危険空家除却支援事業【新規】

●事業目的

老朽化等による危険な空家住宅の除却を行う者に対し、除却費の一部を補助することにより、安全かつ安心な住環境づくりを促進する。

●事業概要

事業主体 建築物の所有者又は相続人等

事業内容 【対象建築物】
 ・市内にある建築物（木造又は鉄骨造）で、現在使用されていない建築物
 ・過半が居住の用に供されていた建築物
 ・構造の腐朽又は破損が著しく、危険性が大きいと判断される建築物

【対象経費】
 ・除却工事費（国の標準除却費を限度とする。）に10分の8を乗じて得た額

【補助金額】
 ・補助対象経費の2分の1（補助上限額50万円）

●当該年度事業費

（単位：千円）

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,500	1,250				1,250	負担金、補助及び交付金 2,500
負担率	50%				50%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ (除却件数:5件予定)	引き続き実施予定

●事業担当課

建設整備部 建築課